

第1号様式(第5条関係)

令和元年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和 2年 7月 9日
-------	-------------

1 指定管理者概要

施設名	別海町総合スポーツセンター各施設	
所在地	別海町別海141番地の10ほか	
施設概要	別紙のとおり	
指定管理者	名称	一般財団法人別海町地域振興財団
	代表者	代表理事 磯田 忠雄
	所在地	別海町別海川上町139番地の108
指定期間	平成29年 4月 1日～令和2年 3月31日	
指定管理者の業務	別紙のとおり	
町の所管課	別海町教育委員会 生涯学習課	
	電話	0153-75-2111(内線3711)
	E-mail	syougai@betsukai.jp

2 指定管理者による自己評価

評価	年末の開放日の延長や屋外施設の環境整備を実施し、町民が安心して快適に利用できる環境づくりを行うなどサービスの向上に努めている。また、自主事業により、新たに少年団に加入する児童がいたり、高齢者や障がい者も参加できるパラスポーツ教室を行い、健全者との交流を目的とした取り組みも行っている。 施設の利用状況については、新型コロナウイルス感染症拡大による各種イベントの自粛や、休館、休場の措置により、平成29年度と比較して約2千人減少する結果となった。
今後について	各施設の利用率を高めるため、新規事業の実施や、ホームページ、広報誌を有効活用する。 また、より多くの町民がスポーツに接する機会を持てるように魅力ある事業を展開していく必要がある。

3 町(所管課)の総合評価

評価	施設の管理運営全般については、別海町総合スポーツセンター条例や協定等に基づき適正に行われている。 アンケート結果については、運営に反映するとともに、要望、苦情にも適切に対応しており、住民サービス向上のため努力している。 また、パラスポーツにも目を向けるなど、老若男女を意識したバランスのとれた事業展開となっている。
指摘事項	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、予定していた事業や教室が中止となったが、今後も「新しい生活様式」として中長期に渡り感染症対策に向き合う必要があることから、すべての事業や教室において対策を願いたい。 また、物品の購入や修繕については、優先順位をつけ計画的な予算執行に努め、町内業者への発注を基本として考慮願いたい。

4 管理運営状況に係る個別評価

評価欄への記入内容 ◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた ○： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた ×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった 特記事項への記入内容 特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)	-	該当なし
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)	○	
利用料金の減免状況(該当ある場合)	○	
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況	-	事例なし
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	○	
重要事項の変更の届出状況	○	
施設の使用許可及び使用条件等の状況	○	
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	○	

自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	○	
環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	○	
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	○	

5 他の事業評価実施状況

(1)セルフモニタリング

自主点検状況	年間を通して町民に対しアンケート調査を実施し、苦情及びニーズなど対応を行っている。
--------	---

(2)定期モニタリング

定期報告状況	毎月業務報告書の提出を求め、事業内容、施設利用状況などの確認を行っている。
--------	---------------------------------------

(3)随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	5 回	8月14日	教委	町民体育館開放時間の延長
		8月21日	教委	自主事業について
		11月7日	教委	施設の年末年始休館日の変更
		3月11日	教委	町民温水プール利用案内の変更
		3月12日	教委	町民温水プール監視体制マニュアルの作成
				実施結果
各施設の利用促進につながり、継続的な施設利用及び健康増進に寄与する結果となった。 また、安全対策強化のため、温水プール監視体制マニュアルを修正し監視体制の見直しを行った。				

(4)その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	当初予算措置している物品購入、修繕等に関しては概ね購入、実施されている。 燃料費についても、入札を実施し年間を通して固定単価で契約していることから、全体予算の中で対応ができています。 施設使用料については、平成30年度の内部改修工事により休館となった期間があったことや、令和元年度の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業の一部が中止になるなど、一概に前年との比較はできないが、毎年減額傾向にあることから、集客を図り収支のバランスを整えるよう努力願いたい。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、各施設にいち早く消毒液を設置するなどスピード感のある感染症対策を行っていた。